



ニュースを教育・研究の視点から発信する OTEMON VIEW

ポストコロナの旅は「持続可能」な観光へ！ サステナブルツーリズム最前線。

追手門学院が OTEMON VIEW を開設

学校法人追手門学院(大阪市中央区、理事長：田口順一)は大学公式 HP に特設サイト「OTEMON VIEW」を開設しています。

<https://newsmedia.otemon.ac.jp/>

OTEMON VIEW とは

「ニュースの面白さは、見方次第。」をコンセプトに、日々移り変わる世の中の出来事を、追手門学院大学の教員らが教育・研究成果など専門的知見に基づいて読み解きます。



2021.09.02 地域・観光
死海文書とは何か。日本語訳プロジェクトに携わる研究者が明かす、その全貌
56020Views
OTEMON VIEW編集部



2022.10.07 社会と暮らし
男女平等ランキングはなぜ低い？日本のジェンダーギャップ解消に求められる家族観・政策の視点
32914Views
OTEMON VIEW編集部



2021.03.05 社会と暮らし
「半沢直樹」になれない現代人へ。「感情資本」は社会を生き抜くヒント。感情のコントロールとは。
31705Views
OTEMON VIEW編集部



2020.08.24 こころからだ
すぐそばにある薬害問題。「薬害根絶デー」に考える薬害被害について
21731Views
OTEMON VIEW編集部

OTEMON VIEW 人気記事ランキング

ニュースを教育・研究の視点から

今後インバウンド需要のさらなる増加が期待される中、今年3月末に閣議決定された国の新たな「観光立国推進基本計画」の中核に「持続可能な観光」が位置づけられました。

このサステナブルツーリズムとは、観光によって地域内の好循環を作っていくという観光推進の考え方で、背景にはオーバーツーリズムの問題もあります。今回は、ポストコロナ時代の観光をひらく国内の先進事例と共に、新時代の観光の在り方を紹介します。

(以下は主なポイント)

今なぜサステナブルツーリズムが注目されるのか？

○オーバーツーリズムの問題と国の観光戦略の転換
○地域でのサステナブルツーリズムの取り組み状況

ポストコロナ時代の観光をひらく国内の先進事例

○観光地域づくり法人 DMO の役割
○事例 1: 世界的 DMO をめざす田辺市熊野ツーリズムビューロー
○事例 2: 観光 DX で地域の経営基盤を構築する下呂温泉観光協会
○事例 3: UNWTO ベスト・ツーリズム・ビレッジに選定された美山町

未来の観光を担う人材育成の課題と展望

○観光大国・タイから学びうる観光戦略と人材育成
○概念の理解と実践の両方に通じた人材を育てる仕組み

記事本体: <https://newsmedia.otemon.ac.jp/2963/>

2023.09.07

OTEMON VIEW編集部 | 地域・観光



0

ポストコロナの旅は「持続可能」な観光へ！サステナブルツーリズム最前線



岡田 美奈子 (おかだ みなこ)

追手門学院大学 地域創造学部 地域創造学科
教授

専門：観光学、観光地域経営、観光マーケティング

記事イメージ

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課

TEL : 072-641-9590

仲西・織田